

園芸

生産・消費拡大を目指し「花き販売戦略会議」を開催

花き生産を将来に渡って安定的に継続発展させるために、花き部会とJAは6月7日、花巻市内のホテルで重点取引先8社を招へいし、「花き販売戦略会議」を開きました。生産者やJA、取引市場、行政など約35人が参加。右記の4項目についてさまざまな立場からの提言や要望を協議しあい、活発な意見交換が行われました。



【協議内容】

1. 平成30年度全農岩手県本部花き生産販売対策について
2. 平成30年度花巻農協花き販売対策について
3. 産地情勢
4. 販売情勢

JAいわて花巻は、リンドウ・小菊・トルコギキョウ・カンパニユラを中心とした多品目産地です。各地域花きの生産者組織は、生産・消費拡大に向けて、規格・出荷体制づくりや鮮度保持などに取り組んでいます。

園芸

野菜の生産拡大・販売力強化を目指して「野菜対策会議」を開催

JAでは、水田と園芸作物の複合経営による農業者の所得増大・生産拡大を積極的に進めています。野菜部会とJAは6月22日、北上市内のホテルで野菜販売の強化を図るため「JA野菜販売対策会議」を開きました。

【参加者】

生産者、JA、取引市場8社、行政など約65人

【協議内容】

1. 平成30年度野菜生産販売方策について
  2. 野菜生育状況並びに出荷見通しについて
  3. 平成30年度全農岩手県本部園芸事業推進方法について
  4. JAいわて花巻産野菜に対する要望、販売重点取り組みについて
  5. 全体討議・意見交換
- 上記の5項目を協議しました。中でも全体討議や意見交換では、市場関係者と生産者が要望や意見を出

し合いました。また、生産・販売振興に向けた今後の目標を全員で確認し、意識統一しました。



皆さんの意見を頂戴して生産者が努力し、より多くの販売に繋げたい。

野菜部会  
福地孝市部会長

◎市場関係者の声

- ★JAいわて花巻の純情野菜を大手スーパーなどにも増やしていきたい
- ★担当者との話し合いを増やしてコミュニケーション不足を改善し、いい取引をしていきたい。
- ★地元の野菜を地元からもっと発信し、良い販売をしていきたい。

各グリーンセンター定休日

7・8月の定休日と営業時間は次の通りです。ご確認の上ご来店ください。

※定休日と営業時間はそれぞれの店舗によって異なりますのでご確認ください。

※右記のほかに、8月31日(金)が第2四半期決算棚卸しのため全店舗休業します。

	定休日	営業時間	お盆期間中の臨時営業時間
花巻	7/18(水)・8/22(水)	平日…8:30~17:30/土・日・祝日…8:30~17:00	13(月)・14(火)・15(水)…8:30~17:00/16(木)…8:30~15:00
石鳥谷	7/14(土)・8/11(土)	8:00~17:30	16(木)…8:30~15:00
大迫	土・日・祝日	8:30~17:00	
東和	7/21(土)・8/18(土)	8:30~18:00	
北上	7/16(月)・8/26(日)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	14(火)・15(水)…8:30~17:00/16(木)…8:30~15:00
西和賀	7/16(月)・8/13(月)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	
遠野	7/11(水)・8/15(水)	8:30~18:00	14(火)・16(木)…8:30~15:00

●お問い合わせ/営農部生産資材課 ☎ 0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

園芸

各品目で指導会・説明会を開催！意識統一を図る

◆小菊現地指導会

5月31日に北上市内の4カ所で開き、約40人が参加しました。本格的な管理作業に向けて、栽培方法や意識を統一しました。



同市和賀町岩崎で開いた指導会には、生産者やJA、県中央農業改良普及センターなど約20人が参加。センター職員が今後の管理作業や病虫害防除について説明し、晴天が続く時や畑が乾燥している時のかん水や排水路の点検などを呼び掛けました。また、生産者のほ場を見学し、生育状況を確認したほか情報交換を行いました。

◆タマネギ収穫出荷説明会

6月8日に宮野目支店敷地内にある宮野目出荷場(花巻市東宮野目)でJAが生産拡大を進めている加工向け秋植えタマネギ



の収穫出荷説明会を開き、生産者やJAなど約35人が参加しました。

JA職員が現在の生育状況や今後の収穫作業、乾燥調整などについて説明。収穫は必ず晴天時に行うこと、収穫後は雨があたりず通風のいい倉庫やビニールハウスなどにタマネギを広げ2週間から3週間程度陰干しを行うことなどを呼び掛けました。



平成30年度の栽培

作付面積：16.7ha

販売額：1億806万円



平成30年度の栽培

作付面積：18ha

販売額：3,800万円

畜産

肥育部会女性部枝肉研究会



肥育部会女性部は6月7日、東京都の東京食肉市場(株)で「第4回花巻農協肥育部会女性部枝肉研究会」を開催しました。

去勢、雌の黒毛和種合わせて24頭が出品。審査の結果、上物率は91.6%、最優秀賞には北上市の高橋郁子さんの出品牛(去勢、生体重852kg、枝肉重量549kg)が選ばれました。重量に恵まれ光沢に優れていることが評価されました。高橋さんは「毎日世話をしていた牛が、高い評価をいただけて嬉しい。努力が実った」と笑顔を見せました。

◆輝く！女性の力

研究会は、北上地域肉牛部会女性部が平成6年から開催。平成27年からは管内全域の肥育に携わる女性を対象に開いています。技術の研さんと交流を深めるとともに、女性の活躍の場を広げ畜産を活性化させる事を目的としています。

園芸

露地イチゴ大粒収穫目指す！

西和賀地域の露地イチゴは地域特有の涼しい気候を生かし、全国各地の出荷が終わる7月初めに最盛期を迎えます。



6月20日には、西和賀地域営農センター農産物集出荷場(西和賀町沢内)で目揃え会を開き、部会員や市場関係者など15人が参加。大粒での集荷が高値取引されることから、生産者は今後の栽培管理と出荷に向けて意識統一をしました。

◆平成30年度の栽培

販売面積：約65a

販売目標：2,024万円



◆イチゴの栄養

イチゴ100gには62mgものビタミンCが豊富に含まれています。このほかにも、成人病の予防などに効果的なペクチン(食物繊維)や、抗酸化物質として知られるポリフェノールの一種であるアントシアニンも含まれています。